

# 国内のニーズが急速に拡大

## (1) 2020年の東京オリンピックによる外国人客の増加 (弊社独自調査)

- ・訪日外国人グループ客の4割がベジタリアン対応メニューを求めている
- ・家族、友人、知人に8割の人達がベジタリアンの人がいる
- ・日本はベジタリアンの選択肢が少ない。
  - 今後ベジタリアンメニューを提供することは当たり前になってくる。
  - ベジタリアン対応のメニューを用意することで売り上げが増加した店舗が増えた。
  - 弊社への問い合わせが日に日に増えてきている。
  - ラクトベジタリアン (EU諸国5割を超える)

## (2) 世界的な人口増加による食糧危機

日本国内は人口減少が問題視されているが、世界各国で考えると人口が爆発的に増加してきている。

これにより2050年には食肉が人口増加により供給が追い付かなくなる。

現在でも食肉の高騰は起こっており、今後さらに深刻な問題となる。

- 低価格の焼肉店では価格を抑えるために乳牛を使用している店舗もある。
- 良い肉が海外で高単価で取引されるため国内で流通する価格が高騰している。
- 家畜の飼育方法も問題視されてきている。

## (3) 若年層から広がる健康意識

年配の方はもちろんのこと若年層もヘルシーフードを求めるようになってきている。

また今まではあまり見受けられなかった若年層の健康意識が高まってきている。

- 近年食肉の油の質も近年の飼育方法で大きく変わってきた。
- 食事をする際にただお腹を満たすだけではなく、自身の口に入れる食材が与える環境問題についても考える人が増えてきた。



Vegetarian  
Butcher  
Japan

